

市議会だより

68



～稲川・皆瀬「新春書き初め大会」～

1月6日（木）、湯沢市立稲川農村環境改善センターを会場に、日本の伝統行事の一つでもある「第17回 稲川・皆瀬 新春書き初め大会」が開催されました。

当日は、稲川・皆瀬地域の小・中学生40名が参加し、心新たに、新年を迎えた気持ちを「書」を通して表していました。

第4回定例会

定例会・補正予算概要・関係私企業……	P.2・3
議決結果一覧表、賛否一覧表……	P.4・5
一般質問、県地方自治功労者表彰…	P.6～10
産業建設常任委員会調査・要望書提出…	P.11
議会のうごき ほか……	P.12

 ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。

 マチイロ

スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



令和3年

第4回 定例会

11月30日から12月17日までの18日間の会期で第4回定例会が行われました。本定例会では、条例の一部改正、指定管理者の指定および令和3年度補正予算など、議案22件、陳情7件について審議しました。

6日、7日の一般質問では7人の議員が市政全般についてたどしました。



条例の一部改正

- **湯沢市部等設置条例**
協働のまちづくりのさらなる推進および新たな行政課題に対応した効率的な行政運営を図るため、ふるさと未来創造部を設置するもの
- **湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例**
- **湯沢市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例**
秋田県人事委員会の勧告を参考とした一般職の職員の給与改定に伴い、期末手当の支給割合を改正するもの
- **湯沢市一般職の職員の給与に関する条例**
秋田県人事委員会の勧告を参考とし、一般職の職員の期末手当の支給割合を改正するもの
- **湯沢市学校給食センター条例**
湯沢市学校再編計画に基づき、皆瀬学校給食共同調理場を廃止し、湯沢学校給食共同調理場へ機能を移転・集約するもの
- **湯沢市学校給食費に関する条例**
小中学校における学校給食費を改定するもの
- **湯沢市放課後児童健全育成施設条例**
放課後児童健全育成施設として稲川児童クラブを設置するため、および施設の名称を変更するため所要の改正を行うほか、規定の整理を行うもの
- **湯沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例**
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの
- **湯沢市老人憩の家条例**
湯沢市公共施設再編計画に基づき、駒形老人

憩の家を廃止するため、所要の改正を行うもの

湯沢市国民健康保険条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの

湯沢市介護保険条例

市町村特別給付の紙おむつ費支給に係る限度額について、月額制から年額制に改正するもの



指定管理者の指定

● 稲川児童クラブ

(指定先／社会福祉法人いなかわ福祉会)

● 湯沢市小安峽温泉総合案内拠点施設

(指定先／一般社団法人湯沢市観光物産協会)



工事請負変更契約の締結

● 令和3年度皆瀬更生園大規模改修工事

- ・ 変更理由 機械設備工事の施工費用などの増加
- ・ 当初契約金額 1億9866万円
- ・ 変更契約金額 2億 219万7600円
- (変更増額 353万7600円)



財産の無償譲渡

● 駒形老人憩の家小型合併処理浄化槽

(譲渡先／八面部落)

令和3年度 一般会計 6億284万9千円の増額 (補正後の予算総額は、306億6,053万1千円になります)

特別会計 7,309万5千円の増額 (補正後の予算総額は、117億3,281万6千円になります)

◆ 補正予算の主な事業 ◆

▽ふるさと納税推進事業

(協働事業推進課) 3,248万7千円
当初5億円と見込んでいた「ふるさと輝き寄附金」の寄附総額を5千万円増額し、5億5千万円にすることに伴い不足する委託料

▽宝くじ助成事業

(協働事業推進課) 980万円
(一財)自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業の追加募集に伴う助成金

▽福祉灯油購入費助成事業

(福祉課) 2,557万3千円
灯油価格の値上がりにより、経済的な負担が増加する低所得世帯に対して、灯油購入費の一部を助成する経費

▽新型コロナウイルスワクチン接種事業

(健康対策課) 4,961万7千円
3回目の新型コロナウイルスのワクチン接種を実施するために不足する経費

▽学校用パソコン更新事業

(学校教育課) 434万8千円
新型コロナウイルス感染症の感染拡大などによる臨時休校時や、今後の一人一台端末を活用した持ち帰り学習、遠隔授業の検証に向けて必要となる機器および難聴児童の授業支援のための機器を整備する経費

▽子育て世帯等臨時特別支援事業

(子ども未来課) 4億7,230万9千円
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響を受けている子育て世帯を支援するため、高校生までの子どもがいる世帯に臨時特別給付金を給付する経費

《各会計補正予算》

会計名		今回補正予算額
一般会計		6億284万9千円
特別会計	国民健康保険	7,148万7千円
	後期高齢者医療	△289万3千円
	介護保険	194万7千円
	養護老人ホーム愛宕荘	255万4千円
	皆瀬更生園	0千円

※皆瀬更生園は、令和4年度の債務負担行為の設定のみ

◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

令和3年8月1日から令和3年10月31日までに締結した議員関係私企業との30万円を超える請負契約などの状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆関係私企業との請負契約など (単件)

〈関係する議員〉藤田 健志 〈請負人の氏名〉藤田魚屋 代表 藤田 健志

事業名	請負契約などの内容	請負契約などの金額	発注期日	納入期日など
養護老人ホーム愛宕荘運営事業	給食用食材購入	338,070円	令和3年8月	令和3年8月
養護老人ホーム愛宕荘運営事業	給食用食材購入	306,812円	令和3年9月	令和3年9月
養護老人ホーム愛宕荘運営事業	給食用食材購入	332,935円	令和3年10月	令和3年10月

令和3年 第4回定例会 議決結果一覧表

※は賛否が分かれたもの

○提出議案(22件)／11月30日、12月17日上程 11月30日、12月17日議決

▼総務財政常任委員会 審査（4件）

番 号	件 名	議決結果
議案第91号	湯沢市部等設置条例の一部改正について	原案可決
議案第92号	湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第93号	湯沢市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第94号	湯沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決

▼教育民生常任委員会 審査（10件）

番 号	件 名	議決結果
議案第 95 号	湯沢市学校給食センター条例の一部改正について	原案可決
議案第 96 号	湯沢市学校給食費に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 97 号	湯沢市放課後児童健全育成施設条例の一部改正について	原案可決
議案第 98 号	湯沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第 99 号	湯沢市老人憩の家条例の一部改正について	原案可決
議案第100号	湯沢市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第101号	湯沢市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第102号	指定管理者の指定について（稲川児童クラブ）	原案可決
議案第104号	工事請負変更契約の締結について（令和3年度皆瀬更生園大規模改修工事）	原案可決
議案第105号	財産の無償譲渡について（駒形老人憩の家小型合併処理浄化槽）	原案可決

▼産業建設常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
議案第103号	指定管理者の指定について（湯沢市小安峡温泉総合案内拠点施設）	原案可決

▼予算決算常任委員会 審査（7件）

番 号	件 名	議決結果
議案第106号	令和3年度湯沢市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
議案第107号	令和3年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第108号	令和3年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第109号	令和3年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第110号	令和3年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第111号	令和3年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第112号	令和3年度湯沢市一般会計補正予算（第9号）	原案可決

○陳情（7件）

※は賛否が分かれたもの

▼総務財政常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第6号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう国に要請する意見書の提出要請に関する陳情書	継続審査

▼教育民生常任委員会 審査（4件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第2号	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康を守るため国に意見書提出を求める陳情	不採択 ※
陳情第3号	精神保健福祉の改善について国に意見書提出を求める陳情	採択
陳情第4号	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し、国民のいのちと健康をまもることを国に求める意見書提出の陳情	継続審査
陳情第5号	介護をする人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度への転換を求める国への意見書提出の陳情	継続審査

▼産業建設常任委員会 審査（2件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第1号	「岩崎地内通勤車両による交通渋滞解消について」の陳情書	継続審査
陳情第7号	生活道の整備・改良に関する陳情書	継続審査

○意見書案（1件）

番 号	件 名	議決結果
意見書案第5号	精神保健福祉の改善に関する意見書	原案可決

賛否一覧表

採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。

議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

会派名	湯 和 会 ・ 公 明								政 和 会						湯沢政策研究会		議決結果		
	1	2	9	10	11	12	17	18	7	8	13	14	15	16	5	6		3	4
議席番号																			
議員名	兼子正寛	高橋健	柏原久寿	高橋肇	佐藤愛子	高橋達	渡部正明	佐藤功平	寺田純二	小田嶋秋一	加藤昭嗣	石川隆一	高橋克己	沓澤正雄	藤田健志	大山豪	宮原晃	佐藤勝	
陳情第2号	×	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	不採択

第4回（12月）定例会

一般質問

一般質問

12月6、7日に開かれた本会議では、7人が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問項目と答弁を要約した内容は次のとおりです。

 各議員の一般質問の様子をYouTube動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
12月6日	高橋 健 (一括)	◇観光振興について ◇市民サービスについて ◇学校教育について	P. 7
	石川 隆一 (分割)	◇湯沢駅周辺複合施設整備事業について ◇新型コロナウイルス感染症対策について ◇コミュニティ助成事業について ◇山田地区周辺における豚舎の臭気対策について	
	藤田 健志 (分割)	◇近未来の湯沢市の姿について ◇湯沢駅周辺複合施設整備事業について ◇中心市街地の活性化について	P. 8
	高橋 達 (分割)	◇「市民の声」として寄せられた疑問や要望について ◇インフルエンザ予防接種と新型コロナウイルスワクチン接種について ◇どうなる 秋の宮温泉郷活性化	
12月7日	寺田 純二 (分割)	◇新設するふるさと未来創造部について ◇防災・減災の取組について ◇中心商店街のにぎわい創出について	P. 9
	高橋 肇 (一括)	◇新年度予算編成について ◇ふるさと未来創造部の設置について ◇学校給食について ◇第2次湯沢市地球温暖化対策実行計画について	
	沓澤 正雄 (分割)	◇農業支援について ◇新皆瀬庁舎整備事業について ◇小・中学校の通学路の安全確保について	P. 10



※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆観光振興について

質問 道の駅おがち「小町の郷」周辺活性化の計画について伺う。

答弁 まずは道の駅をリニューアルし、情報発信を強化、さらにインターネットエンジン付け替えと周辺道路整備を併せて計画し、道の駅を中心とした地域全体の活性化施策を検討している。

◆市民サービスについて

質問 本市の空家等対策事業について伺う。

答弁 保安上危険と認定した「特定空家等」については、法の規定により対応している。「特定空家等解体撤去資金助成事業」により解体費用の一部を助成し、所有者による特定空家等の解体の促進に努める。

質問 乗り合いタクシーについて伺う。

答弁 さまざまな課題があるが、市民からの苦情はない。利用者へのアンケート調査での要望を検討し、サービス向上につながるよう維持・改善に取り組む。

質問 市議選・衆議院議員選における問題点や反省点について伺う。

答弁 両方の選挙の期日前投票ができる投票所を本庁舎1カ所



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画をご覧になれます。

としたことが、多くの有権者の来庁、長い待ち時間、密な状況、駐車場の混雑などを引き起こした。さらには、駐車場の内の誘導など適切な対応ができず、大変申し訳なく反省をしている。

◆学校教育について

質問 新たなウィルス感染症の拡大が発生した場合、教育現場での責任の所在と権限について伺う。

答弁 通常、教育現場の責任者は校長であり、あらゆる事態に對して方針を立て対応している。今後、新たなウィルス感染症が発生した場合においても、国のマニュアルに沿って対応し、保護者に対し迅速に連絡できるよう努める。臨時休業などに関わるものについては、市の対策本部の決定をもって行う。

◆新型コロナウイルス感染症対策について

質問 プレミアム付商品券事業について、生活困窮者や年金生活者、生活保護受給者の方々から1万円で買い求めるのは厳しいとの意見が寄せられている。販売額を設定した際にどのような検討したのか伺う。

答弁 市内の経済循環をよくするためプレミアム率を上げることとで、使う人が増えるという予測の下にこの制度にした。福祉の施策や低所得者への生活支援の給付金などもあり、合わせて考えていただきたい。

◆山田地区周辺における豚舎の臭気対策について

質問 山田地区の自治会や住民から、豚舎の臭気に関する影響の相談が多数あり、市や関係機関にも対応について相談が寄せられている。行政としての対応について伺う。

答弁 市民からの相談を受け、県南部家畜保健衛生所、湯沢保健所などの関係機関と同行して現地調査を行い、発生元と判断される事業者に対し、令和2年

度は8月と3月に、今年度は5月と10月に立ち会いの上、改善をお願いした。事業者からは、臭気の発生を抑制する菌を散布する機械の増設や、散布回数が増、洗浄機能を付加するなどの設備改善を図ったとの報告を受けている。

質問 白神こだま酵母を活用した消臭剤を堆肥や餌に混入し臭いが抑えられた事例がある。市でも情報を集め、少しでも臭気が抑えられるよう対応していただきたい。市長の見解を伺う。

答弁 日々生活している方々が毎日悪臭に悩まされるというのは、大変な環境であると認識している。先進地の取り組みなどを参考に、市としてできることを探り、対応していく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画をご覧になれます。

◆近未来の湯沢市の姿について

質問 5年後、10年後の湯沢市の姿はどうあるべきか、その実現のために必要な施策について伺う。

答弁 誰もが安心できて未来に希望が持てる「まち」、湯沢市に生まれてよかったと思える魅力ある「まち」であることが望ましい。その実現のためには、「湯沢市総合振興計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」などに基づく人口減少対策、子育て支援、市民生活の安心・安全、産業振興など、幅広く多方面にわたる施策が必要である。

質問 次年度予算を編成するにあたり、財政調整基金の取り崩しをどの程度考えているのか伺う。

答弁 基金現在高は45億5千万円であり、当初予算では10億円程度の繰り入れを考えている。ただし、必要な事業などがあつた場合は、遅滞なく取り崩しながらでも実施する。

◆湯沢駅周辺複合施設整備事業について

質問 商業施設の導入を考えているのか伺う。

答弁 現在実施中の民間進出意向調査の中で、導入の可能性や参入条件などを整理していく。

質問 生涯学習センターなどの機能移転後の跡地利用について伺う。

答弁 現存する建物を解体し、イベントや駐車場などさまざまな用途に活用できる多目的広場として整備する。

◆中心市街地の活性化について

質問 中心市街地活性化のためには何が必要だと考えるか、市長の見解を伺う。

答弁 都市機能の集約などにより、利便性の高い生活空間を形成し、中心市街地に居住の誘導を図ることなどが必要。商店街など地域が主体となつて取り組む活動や祭りなどのイベント開催を支援することも重要と考える。



ふじた けんじ 議員
藤田 健志

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆「市民の声」として寄せられた疑問や要望について

質問 ラジオ難聴地域および携帯電話不感地域の状況と現状について伺う。

答弁 ラジオについては、NHKなどにより何度が実態調査が行われ、当該地区の対話集会で調査結果を報告するとともに聴取する代替手段を紹介している。携帯電話については、通信事業者大手3社のいずれも利用できない不感地域はないことを確認している。

質問 除雪に関する市民要望への対応について伺う。

答弁 内容によって、立ち会いの下で現地確認を行っている。降雪が続き、通勤通学において帰宅困難になったとの情報や除雪の要請があった場合は、個別に対応している。

質問 10月の市議会議員選挙ならびに国政選挙における投票率と期日前投票に対する所感を伺う。

答弁 投票率は、立候補者数・政策などの争点・天候などに左右され一概にはいえないが、全国的に低下傾向であり、本市も

例外でない。期日前投票については、周知など適切な対応ができなかったことに対し、有権者の皆さまに大変申し訳なく反省をしている。

質問 本市における民生委員・児童委員の配置と活動状況について伺う。

答弁 本市では定数208人に対し201人を配置。「身近な相談相手・行政などへつなぐ役目」を担い、訪問活動や見守り・声掛け活動をしている。

質問 市長面会の申し込みに対する対応の在り方について伺う。

答弁 面会の希望や申し込みがあつた際は、総務課秘書室で日程調整し、面会している。今後、今後も広く市民の声を伺えるよう努めていく。



たかはし たかおる 議員
高橋 達

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を
ご覧になれます。

一般質問

◆ふるさと未来創造部の新設について

質問 協働事業推進課所管の事業の費用対効果について伺う。

答弁 事業ごとの成果や効果については今後の検証となるが、自治組織と地区センターの一体的な連携による地域づくり体制の強化、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による移住施策や関係人口の創出、若者などへの支援が成果として挙げられる。

質問 道路の破損や街灯の故障などをスマートフォンなどから投稿し、解決に結びつける「まちもんゆざわ」があまり活用されていない現状について伺う。

答弁 素晴らしいシステムなのでもっと活用していただけるように努力していく。高齢の方などが対応できないときは、周囲の人が代理報告できるような仕組みづくりに取り組む。

質問 地域自治組織支援職員制度の現状について伺う。

答弁 各地域自治組織に支援職員を配置し、市職員の専門的な知識と情報を提供し共有するこ

とで、市民の皆さまによる主体的な地域づくり活動を支援している。今年度は459人の職員を支援職員に任命し、1年に1回以上、必ず自治組織の活動に加わるような体制を整備している。

◆中心商店街のにぎわい創出について

質問 湯沢市プレミアム付商品券の効果について伺う。

答弁 現在のところ、市外資本の店舗に比べ、地元資本の店舗の換金額が若干多い結果となっており、地元応援券の導入により、地元資本の店舗での消費喚起につながっているものと推測している。経済効果を判断するために、事業終了後の聞き取りやアンケート調査などの実施を検討している。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧いただけます。

寺田 純二 議員

◆新年度予算編成について

質問 アフターコロナ・ウイズコロナ対策の必要性に対する考えを伺う。

答弁 長期化するコロナ禍における新しい生活様式に対応するため、アフターコロナ・ウイズコロナ対策は急務と考えており、令和4年度当初予算編成において対策関連事業を検討する。

◆ふるさと未来創造部の設置について

質問 「ふるさと未来創造部」における各総合支所の果たす役割や位置づけについて伺う。

答弁 各種行政手続きの窓口業務のほか、まちづくりを担当する部署の中で連携しながら、それぞれの地域の特色あるまちづくりや、地域課題の解決にむけた支援、各地区センターの管理運営に関する業務を担うこととされている。

◆学校給食について

質問 コロナ禍において子育て世帯への手厚い支援が必要とされている中、給食費の増額改定は一年先送りすべきと考えるが。

答弁 栄養基準などを維持するためにも今改定しなければならぬ。コロナ禍で大変な世帯に対する支援は別個に対応していきたい。

質問 増額分を市で負担できないのか伺う。

答弁 検討はしたが、原則として食材費の実費は保護者に負担していただくこととしたい。

◆第2次湯沢市地球温暖化対策実行計画について

質問 「ゼロカーボン宣言」について検討されているのか伺う。

答弁 本市の地熱発電はクリーンエネルギーの最たるものであると認識しており、地熱と絡めて宣言できないか庁内で検討しており、間違いない宣言させていたただきたい。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧いただけます。

高橋 肇 議員

一般質問

◆農業支援について

質問 米価下落に伴う支援策について見解を伺う。

答弁 生産者団体から米価の下落に伴う支援策の要望を受けているが、米価下落の影響を抑制するセーフティネットへの加入促進に向けた支援や経営分析を行う知識習得の場の提供など、経営体の体質強化につながる施策を進める。

◆小・中学校の通学路の安全確保について

質問 通学路の安全・安心につながる市道整備の陳情・要望について伺う。

答弁 これまで13件の陳情・要望があり、その内7件について整備を完了している。

なお、令和4年度からは、統合する稲川小学校の通学路となる市道下平城線の通学路整備に着手する予定である。

質問 スクールバスについて、学校統合の場合は、子供の安全



を第一に考えて、乗車基準である通学距離夏期4キロメートル、冬期2キロメートル以上にこだわることなく運用していただきたいが、見解を伺う。

答弁 通学する児童の保護者が現地踏査をして、道路状況などを全て踏まえて、保護者と学校の先生方で構成する統合準備会の通学部会で決定されたもので、市では、それを受けてスクールバスの運用を決定している。

令和3年

秋田県
地方自治
功労者表彰



◎表彰を受けた柏原久寿議員

10月29日、柏原久寿議員が、秋田県地方自治功労表彰を受けました。これは、長年にわたり地方自治の進展に寄与された方の功績をたたえ、表彰するものです。

柏原議員は、平成12年に旧雄勝町議会議員に当選。以降、20年以上にわたり議員として活動されており、令和元年から令和3年10月までは議長を務めました。



米価下落に対する支援策について

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大によって外食産業の低迷が長期化し、主食用米の需要が減少したことなどにより、J A概算金が前年と比較して大幅に下落した。市内の稲作農家の経営に与える影響は極めて大きく、本市の地域農業にとっても深刻な事態となっているため、米価下落に対する支援策について所管事務調査を実施した。

◎所管事務調査の内容

本市において主食用米は、価格が下落傾向にある中でも、生産数量目標を超過して作付されている状況が続いている。この状況に対して直接的な減収分の補てんは、生産数量の増加を助長する懸念があるため、米の需給環境の改善に対しては逆効果になる可能性もある。

このため、担当課においては、次期作に向けた種苗や土壌改良剤の購入支援のほか、収入保険への加入促進、作目転換への支援を検



討しており、支援策をできるだけ早く示したいとのことであった。さらに、昨冬の豪雪による果樹の枝折れや農業用施設の被害からも完全な回復には至っておらず、燃料や生産資材の価格高騰なども相まって、市内の農家を取り巻く環境は、これまでになく厳しい状況である。

このことから、これらの状況に対して実効性のある支援策を早期に実現できるようお願いし、米価下落に対する支援策についての所管事務調査を終えた。

「米価下落などの影響を受けた市内農家への支援策を求める要望書」の提出について

米価の大幅な下落が、営農継続意欲の減退や担い手の減少にとどまらず、農業が基幹産業である本市においては、コロナ禍で疲弊している地域経済をさらに停滞させる恐れもあることから、所管事務調査の内容を踏まえて地域農業の安定的な経営に向け、次の3項目について、1月5日（水）に市長へ要望書を提出しました。



△ 市長要望

要望事項

- ① 米価下落の影響を受けている稲作農家への作付面積に応じた緊急的な支援策と農業経営の安定化のための支援策を早期に講じること。
- ② 燃料や生産資材の価格高騰などに対する支援策を早急に講じること。
- ③ 昨冬の豪雪被害による農業経営への影響に対しては、状況を的確に把握し、経営基盤の維持・強化に向けて継続的な支援策を講じること。

議会のうごき 10月・11月・12月

- 10月15日 議会広報編集委員会
- 10月27日 新人議員説明会
- 10月28日 改選議員懇談会
- 11月1日 改選により新たな任期スタート
- 11月2日 議会調整会議、会派代表者会議
- 11月9日 11月臨時会(初議会)、予算決算・総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、議会広報編集委員会、議会運営委員会
- 11月17日 大分市議会行政視察受け入れ
- 11月18日 全員協議会
- 11月22日 秋田県市議会議長会臨時会・秋田県知事との行政懇談会(秋田市)
- 11月25日 議会運営委員会
- 11月30日 本会議(開会)、総務財政常任委員会
- 12月2日 本会議(質疑・付託等)、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会、地熱利用調査促進議員連盟役員会
- 12月6日 本会議(一般質問)
- 12月7日 本会議(一般質問)、森林・林業・林産業活性化推進議員連盟総会、地熱利用調査促進議員連盟総会、議会広報編集委員会
- 12月9日 予算決算常任委員会(分科会)、総務財政常任委員会、教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
- 12月14日 予算決算常任委員会(全体会)、全員協議会、オンライン会議講習会
- 12月15日 第4回議会改革推進研修会
- 12月16日 議会運営委員会
- 12月17日 全員協議会、本会議(採決)、予算決算常任委員会(全体会)、閉会
- 12月24日 産業建設常任委員会所管事務調査

3月定例会の日程(予定)

2月24日	本会議	開会(議案上程、提案理由説明)
2月28日	本会議	(議案質疑・付託、請願・陳情付託) 予算決算常任委員会、常任委員会
3月2日	本会議	代表質問
3月3日	本会議	一般質問
3月4日	本会議	一般質問
3月7日		(一般質問 予備日)
3月8日		予算決算常任委員会(全体会:総括質疑)
3月9日		予算決算常任委員会(分科会:当初予算審査)
3月10日		常任委員会
3月11日		(常任委員会 予備日)
3月15日		予算決算常任委員会(全体会)
3月18日	本会議	(採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の締切は2月15日(火) 午後5時

■議会傍聴

- 本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

■議会中継

- 本会議の様様をインターネット配信(ライブ・録画)しています。湯沢市議会ユーチューブチャンネルをご覧ください。また、開催当日は、市役所本庁舎1階市民ロビー、稲川・皆瀬総合支所ロビー、雄勝文化会館(オービオン)に設置したテレビモニターでもご覧になれます。



秋田県湯沢市議会

ユーチューブチャンネル



議長交際費(10月・11月・12月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	0
寸志		0	0
会費	湯沢商工会議所会員大会懇親会	1	5,000
弔慰	元湯沢市議会議員死去葬儀供花代 ほか	5	65,000
見舞		0	0
賛助		0	0
接遇		0	0
印刷	正副議長名刺印刷代	2	13,200
合計		8	83,200

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

委員 高橋 達
委員 小田嶋 秋
委員 寺田 純
委員 佐藤 二
副委員長 佐藤 愛
委員長 藤田 健志

議会広報編集委員会

(藤田健志 記)

年末には、このまま収束に向かうかと思われた新型コロナウイルスの感染拡大でしたが、新たにオミクロン株の感染が拡大しています。今後、コロナ禍がさらに長期化し、地域経済が立ち行かなくなる前に次の一手を打たなければもっと深刻な事態になりかねません。本市も新年度予算編成をする重要な時期に入っています。当局と議会が今まで以上に連携し、コロナ禍のさまざまな局面を乗り越えて行きたいと思っています。今号から議会広報編集委員会も新たなメンバーになりました。今後も市民に身近な議会を目指し、議会だよりの充実に努めてまいります。

編集後記